

# 第4次宗像市行財政改革 アクションプラン（案）

令和2年3月

宗像市

## 目 次

1	次行財政改革アクションプラン	1
	（1）行財政改革アクションプラン	1
	（2）行財政改革アクションプランの位置づけ	1
2	基本的な考え方	1
3	計画期間	1
4	推進体制と役割	2
5	行財政改革アクションプランの概要	3
7	個別プラン	5

## 1 行財政改革アクションプラン

### (1) 行財政改革アクションプラン

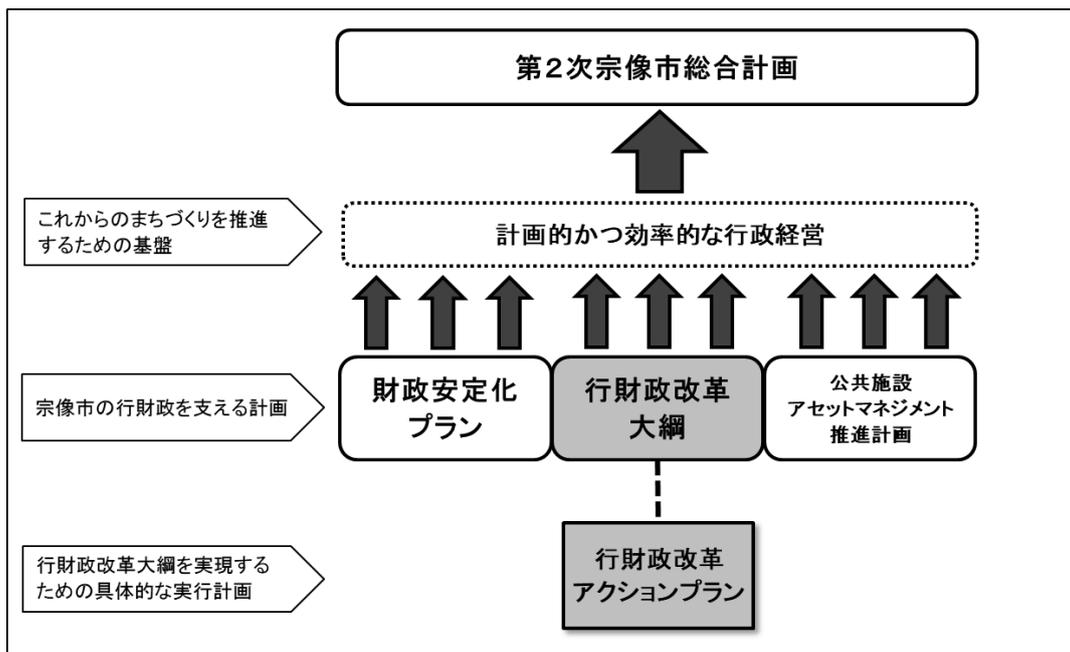
第4次宗像市行財政改革アクションプラン（以下、「アクションプラン」という。）は、第4次宗像市行財政改革大綱（以下、「大綱」という。）に基づき行財政改革の推進体制、効果目標、取組み内容を定めるものであり、大綱の基本理念である『持続可能な行政経営の基盤づくりと将来に向けた政策実現のための改革』を推進します。

### (2) 行財政改革アクションプランの位置づけ

アクションプランの基本理念・方針を定めた大綱と本市の財政運営の指針である財政安定化プラン、公共施設の管理方針を定めたアセットマネジメント推進計画はいずれも本市の行財政を支える重要な計画であり、「第2次宗像市総合計画」に掲げるまちづくりを推進するための基盤づくりにつなげるものです。

その大綱に基づき、実行計画を定めたものがアクションプランです。

#### 《行財政改革アクションプランの位置づけ》



## 2 基本的な考え方

大綱で定める3つの基本方針である「生産性を高め活力ある組織へ」、「行政サービスの効率化と質的向上」、「継続的な健全財政の堅持」に基づく取組みを実施します。

## 3 計画期間

アクションプランの計画期間は、大綱にあわせて令和2年度から令和6年度までの5年間とします。

#### 4 推進体制と役割

##### アクションプランの所管部長及び所管課

- アクションプランは各所管課が作成し、アクションプランに基づく取組みの実施と進捗管理を行います。
- アクションプランは、毎年度必要に応じて見直しを行うとともに、年度終了後の結果について、実行責任者である所管部長を通じて、行財政改革推進本部に報告するものとします。

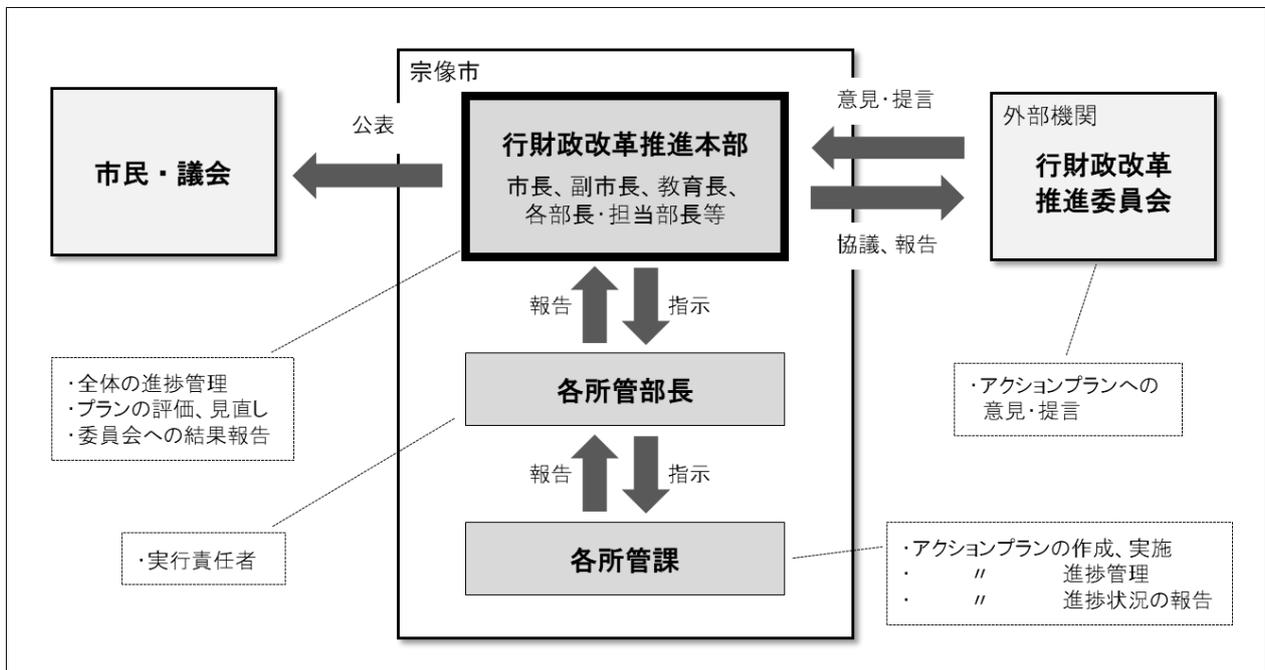
##### 行財政改革推進本部（本部長を市長とする庁内の推進組織）

- 行財政改革推進本部はアクションプラン全体の進捗管理を行い、個別プランの年度の間進捗状況及び年度終了後の結果について、各所管部長から報告を受けます。
- アクションプランの取組み状況については、行財政改革推進委員会に報告し、意見や提言を受けます。

##### 行財政改革推進委員会（有識者や市民から構成される外部委員会）

- 各アクションプランの年度終了後の結果について報告を受け、その内容について意見・提言を行います。

《推進体制図》



## 5 行財政改革アクションプランの概要

【プラン総数】 ●●プラン 【効果目標額】 2, 500, 000千円（仮置き）

### （1）生産性を高め活力ある組織へ

【プラン数】 ●●プラン 【効果目標額】 ●, ●●●, ●●●千円

働き方改革の推進や新しい技術の活用により事務を効率化させ、組織としての生産性を高めるとともに、時代の変化に迅速かつ適切に対応できる活力ある組織体制の整備と人材育成に取り組めます。

	取組み分類	個別プラン名
生産性を高め活力ある組織へ	働き方改革の推進	業務の生産性向上の取組み
		職員の能力向上に関する取組み
	戦略的な人員配置と機構改革	効率的な人員配置と組織機構の再編成
	行政事務の ICT 化	AI や RPA 等を活用した事務の効率化と行政サービスの向上
		ペーパーレス化の推進
	管理業務の適正化とスリム化	業務の棚卸による事務の簡素化と集約化
		文書管理の適正化
		公用車の効率的な運用及び集中管理車両台数の抑制
	業務の民間委託	窓口業務等の民間委託

### （2）行政サービスの効率化と質的向上

【プラン数】 ●●プラン 【効果目標額】 ●, ●●●, ●●●千円

質の高い行政サービスを提供し続けるため、全体最適と市民本位の視点で事務事業の適正化を図ると同時に、削減一辺倒ではない行政サービスの質的向上を図っていきます。

	取組み分類	個別プラン名
行政サービスの効率化と質的向上	事務事業の適正化	事務事業の適正化
		一部事務組合及び関連団体・施設への行財政改革の要請
		公共交通の適正化
	経費の適正化	補助金・負担金の適正化
		委託料の適正化
	行政サービスの ICT 化	マイナンバー制度の有効活用
		オンライン手続きの拡充・利用促進
		ICT を活用した新たなサービスの提供
	民間活力の積極的な活用	成果連動型事業の推進
		オープンデータの活用推進
		企業や大学との連携による住民サービスの向上
	事業の広域化の推進	近隣や都市圏での事業広域化やシステム共通化による効率化

## (3) 継続的な健全財政の堅持

【プラン数】 ●●プラン

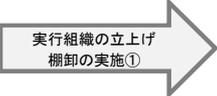
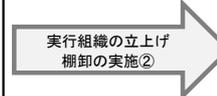
【効果目標額】 ●, ●●●, ●●●●千円

歳入の確保を進めるとともに、公共施設アセットマネジメント推進計画に基づく取組みにより公共施設の総量圧縮や民活化を推し進め、継続的な健全財政の堅持に努めます。

	取組み分類	個別プラン名
継続的な健全財政の堅持	税外収入の確保	クラウドファンディングによる新たな財源の確保
		ふるさと寄附による歳入の確保
		基金運用による歳入の確保
		広告料の獲得
	税収入の確保	定住化推進による税収の確保
		企業誘致による税収の確保
	受益者負担の適正化	受益者負担の適正化
		公共施設の使用料の適正化
	公共施設アセットマネジメント推進計画に基づく公有財産の適正化、管理費用の平準化	公共施設のあり方の検討
		公有財産の活用及び処分の促進
		公共施設管理の最適化
		小中学校の適正規模・適正配置の推進

# 個別プラン

※新規プラン及び修正したプランのみ掲載

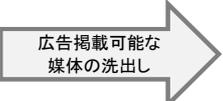
基本方針	生産性を高め活力ある組織へ				プラン 番号	新
取組み分類	管理業務の適正化とスリム化			担当部署	経営企画課 (関連各課)	
プラン名	業務の棚卸による事務の簡素化と集約化			計画期間	R2年度 ~ R6年度	
取組内容及び見込まれる効果・成果	<p>各課における定型的な事務手続きの方法や手続き様式の記載事項、添付資料等について、事務の目的と必要性を精査し、可能な限り事務の簡素化を図るとともにICT化や民間委託などの手法による事務の効率化の可能性を探る。</p> <p>さらに、還付充当処理など複数の部署で実施している同一の事務や死亡時の各種手続きなど一つの事象に対して複数の部署での手続きが必要な事務を洗い出し、事務手続きの集約化についても検討を行い、市民サービスの向上及び事務の効率化を図る。</p>					
効果目標 (数値目標) の説明・算定式	—				最終 効果目標 (合計)	—  (千円)
年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
年次計画		 	 	 		
効果目標 (千円)	—	—	—	—	—	

基本方針	生産性を高め活力ある組織へ				プラン 番号	1
取組み分類	働き方改革の推進			担当部署	人事課、財政課	
プラン名	業務の生産性向上の取組み			計画期間	R2年度 ~ R6年度	
取組内容及び見込まれる効果・成果	職員のワークライフバランスを充実させ、生き生きと働ける環境を構築するため、テレワークやフレックスタイムの導入、副業のあり方についての検討を行い、多様な働き方の推進や長時間労働の抑制、休暇取得率の向上を目的とした労働環境の改善を図る。 また、フリーアドレス化などの検討による執務環境の再構築を検討し、生産性の高い働き方への転換を図ることで、時間外勤務の削減を目指す。					
効果目標 (数値目標) の説明・算定式	取組みによる職員の時間外勤務による人件費の削減額			最終 効果目標 (合計)	72,000 (千円)	
年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
年次計画	WLB実行計画に基づく各取り組みの実施・新たな取組みの検討(随時実施)					
	テレワークやフレックスタイム等の検討		フリーアドレス化等による執務環境の再構築の検討		執務環境の再構築	
効果目標 (千円)	4,800	9,600	14,400	19,200	24,000	

基本方針	生産性を高め活力ある組織へ				プラン 番号	2
取組み分類	働き方改革の推進			担当部署	人事課	
プラン名	職員の能力向上に関する取組み			計画期間	R2年度 ~ R6年度	
取組内容及び見込まれる効果・成果	職員研修の実施や人事考課の見直し、宗像市職員の創意発案に関する規程の活用推進等により職員一人ひとりの能力向上を目指すことで、組織の生産性を高めるとともに、複雑化、多様化する業務に対応できる組織力を強化する。					
効果目標 (数値目標) の説明・算定式	—			最終 効果目標 (合計)	— (千円)	
年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
年次計画	職員研修、創意発案制度の利用促進 (随時実施)					
	人事考課の見直しの検討					
効果目標 (千円)	—	—	—	—	—	

基本方針	生産性を高め活力ある組織へ				プラン 番号	3
取組み分類	戦略的な人員配置と機構改革			担当部署	人事課	
プラン名	効率的な人員配置と組織機構の再編成			計画期間	R2年度 ~ R6年度	
取組内容及び見込まれる効果・成果	公務員の定年延長も見据えて定数管理の指針を見直す。この指針に基づき、適正な人員配置や組織機構の改編を行い、施策と連動した業務執行体制を確立することにより、事務負担の平準化を図る。 会計年度任用職員の複数業務での兼務や再任用職員のフルタイム化など、効率的・効果的な人員配置を行うことにより、事務負担の軽減と総人件費の抑制を図る。					
効果目標 (数値目標) の説明・算定式	(正規職員の平均人件費－再任用職員人件費)×実施部署数 複数業務兼務による会計年度任用職員の減人数×平均人件費 2級会計年度任用職員人件費－(1級会計年度任用職員人件費×2人)			最終 効果目標 (合計)	—  (千円)	
年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
年次計画						
効果目標 (千円)	—	—	—	—	—	

基本方針	行政サービスの効率化と質的向上				プラン 番号	18
取組み分類	民間活力の積極的な活用			担当部署	経営企画課 (関連各課)	
プラン名	成果連動型事業の推進			計画期間	R2年度 ~ R6年度	
取組内容及び見込まれる効果・成果	業務の成果に応じて報酬を変動させる成果連動型民間委託の研究を進め、官民連携による効果的な社会課題の解決に取り組む。					
効果目標 (数値目標) の説明・算定式	—			最終 効果目標 (合計)	—  (千円)	
年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
年次計画						
効果目標 (千円)	—	—	—	—	—	

基本方針	継続的な健全財政の堅持			プラン 番号	25
取組み分類	税外収入の確保		担当部署	経営企画課 (関連各課)	
プラン名	広告料の獲得		計画期間	R2年度 ~ R6年度	
取組内容及び見込まれる効果・成果	<p>広告掲載が可能な市の配布物等の洗出しを行い、周辺自治体との連携による広域的な手法も含め広告掲載の可能性を検討し、広告料収入の確保を目指す。</p> <p>また、新規の印刷物における広告掲載の検討のほか、公共施設等のネーミングライツや施設一部に対するパートナー企業の募集についても検討していく。</p>				
効果目標 (数値目標) の説明・算定式	広告料の収入額			最終 効果目標 (合計)	4,000  (千円)
年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
年次計画					
					
効果目標 (千円)	0	400	800	1,200	1,600

基本方針	継続的な健全財政の堅持			プラン 番号	29
取組み分類	受益者負担の適正化		担当部署	経営企画課 (関連各課)	
プラン名	公共施設の使用料の適正化		計画期間	R2年度 ~ R6年度	
取組内容及び見込まれる効果・成果	<p>公共施設等を利用する際の使用料について、施設の運営コスト等を基にした算定ルールの見直しを行い、適正な使用料の設定及び減免規定の適正化を行う。</p> <p>使用料の見直しにあたっては、空き状況に応じた変動型の料金設定も視野に検討を進め、利用率の向上による使用料収入の増加を目指すとともに、住民サービスの向上を図る。</p>				
効果目標 (数値目標) の説明・算定式	使用料収入の増加額			最終 効果目標 (合計)	240,000  (千円)
年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
年次計画					
効果目標 (千円)	40,000	40,000	40,000	40,000	80,000